



あなた、家族、地域の命を土砂災害から守るためのポイント

ポイント1 原則は **早い段階で安全な場所へ逃げ遅れたら その場そのときで最も安全な場所へ**

ポイントを確認し、具体的な避難を考えよう

ポイント2 情報にしがたい適切に避難

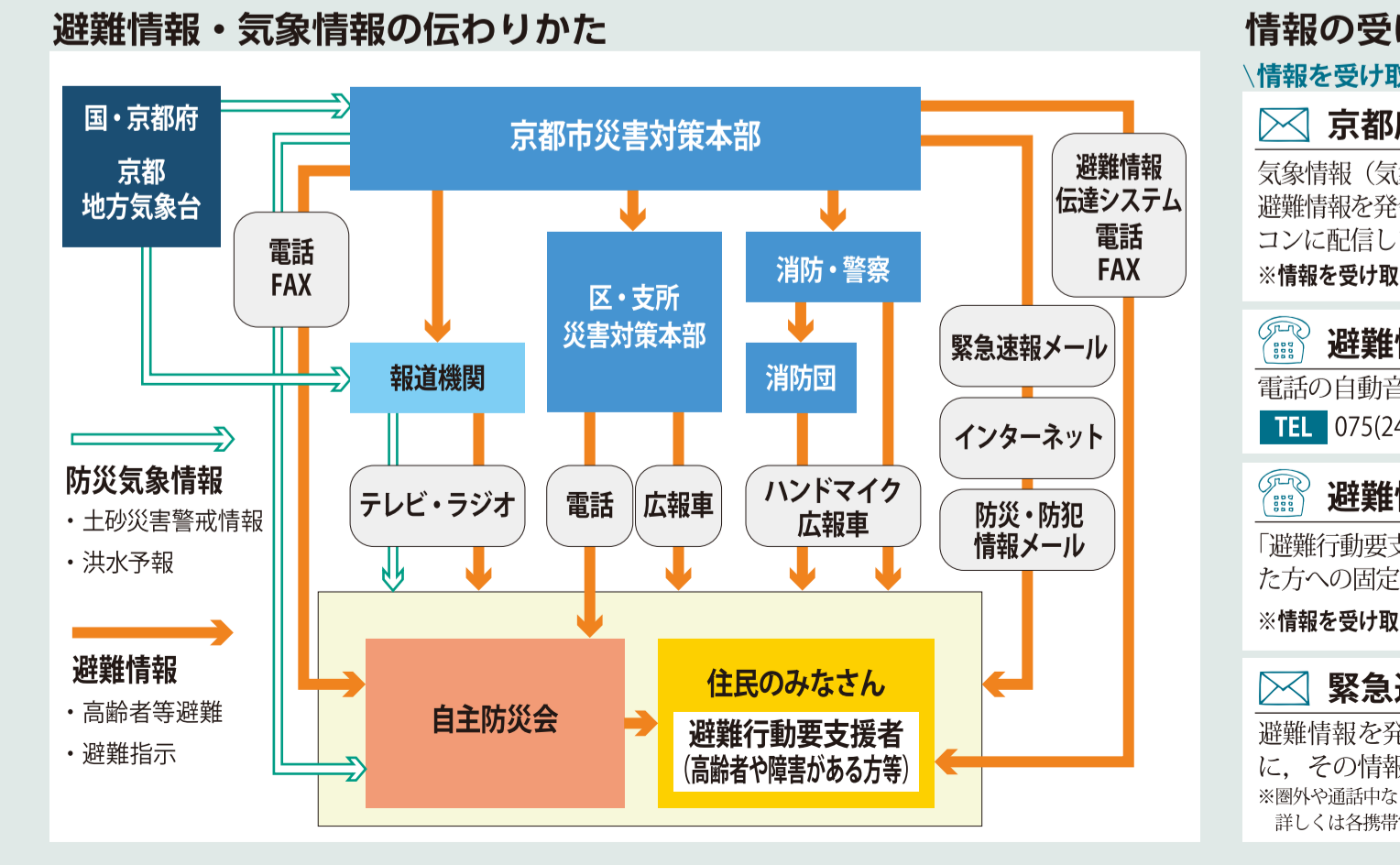
京都市 CITY OF KYOTO

ポイント2 情報にしがたい適切に避難

土砂災害や洪水災害などの危険性が高まった地域には、避難情報が発令されますので、その地域にいる方は、早めに避難しましょう。しかし、局地的な雨の場合には、避難情報が出ない場合があります。避難情報が無くても、いつもと違うと感じたら避難しましょう。

(レベル3 土砂災害警報) 高齢者等避難 ※危険な場所から高齢者等は避難！ (避難に時間のかかる方とその支援者も含まれます。)

災害のおそれあり ※高齢者等以外の人も、必要に応じ、普段の行動を見合わせたり、自主的に避難しましょう。



ポイント1 原則は **早い段階で安全な場所へ逃げ遅れたら その場そのときで最も安全な場所へ**

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則ですが、逃げ遅れてしまった場合には、その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

原則 / 早い段階で安全な場所へ

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則です。

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則です。

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則です。

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則です。

逃げ遅れたら / その場そのときで最も安全な場所へ

その場そのときで最も安全な場所へ避難することが大原則です。

その場そのときで最も安全な場所へ避難することが大原則です。

その場そのときで最も安全な場所へ避難することが大原則です。

その場そのときで最も安全な場所へ避難することが大原則です。

注意 浸水の中を避難するのはとても危険です。

注意 土砂災害や水害の危険が近づいているときには、様々な情報が発信され、周りではいつもと違う状況が起こります。しかし、これらの情報等をただ待つだけでは、いつのまにか状況が悪くなり、避難のタイミングを逃してしまふおそれがあります。災害が発生しそうときには、**みずから情報や周りの状況に注意するよう心がけましょう。**

注意 土砂災害や水害の危険が近づいているときには、様々な情報が発信され、周りではいつもと違う状況が起こります。しかし、これらの情報等をただ待つだけでは、いつのまにか状況が悪くなり、避難のタイミングを逃してしまふおそれがあります。災害が発生しそうときには、**みずから情報や周りの状況に注意するよう心がけましょう。**

(レベル4 土砂災害危険警報) 避難指示 **危険な場所から全員避難!**

災害のおそれ高い



情報の受け取りかた、調べかた

情報を受け取る /

京都府防災・防犯情報メール

気象庁

京都市防災ポータルサイト

京都市土砂災害警戒情報

テレビで調べる

ラジオで調べる

緊急速報メール (エリアメール)

我が家の防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう!

住んでいる場所や家族構成によって、災害時取るべき行動やタイミングは異なります。普段から防災意識を高め、適切な避難行動を知るため、家族や地域で相談しながら、防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう。

ウェブサイト(京都市防災ポータルサイト)で作成できます。また、区役所・支所、消防署でリーフレットも配布しています。

京都市防災ポータルサイト マイ・タイムライン 検索

どこに逃げるべきか / 早い段階で安全な場所へ

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則です。

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則です。

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則です。

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則です。

逃げ遅れたら / その場そのときで最も安全な場所へ

その場そのときで最も安全な場所へ避難することが大原則です。

その場そのときで最も安全な場所へ避難することが大原則です。

その場そのときで最も安全な場所へ避難することが大原則です。

その場そのときで最も安全な場所へ避難することが大原則です。

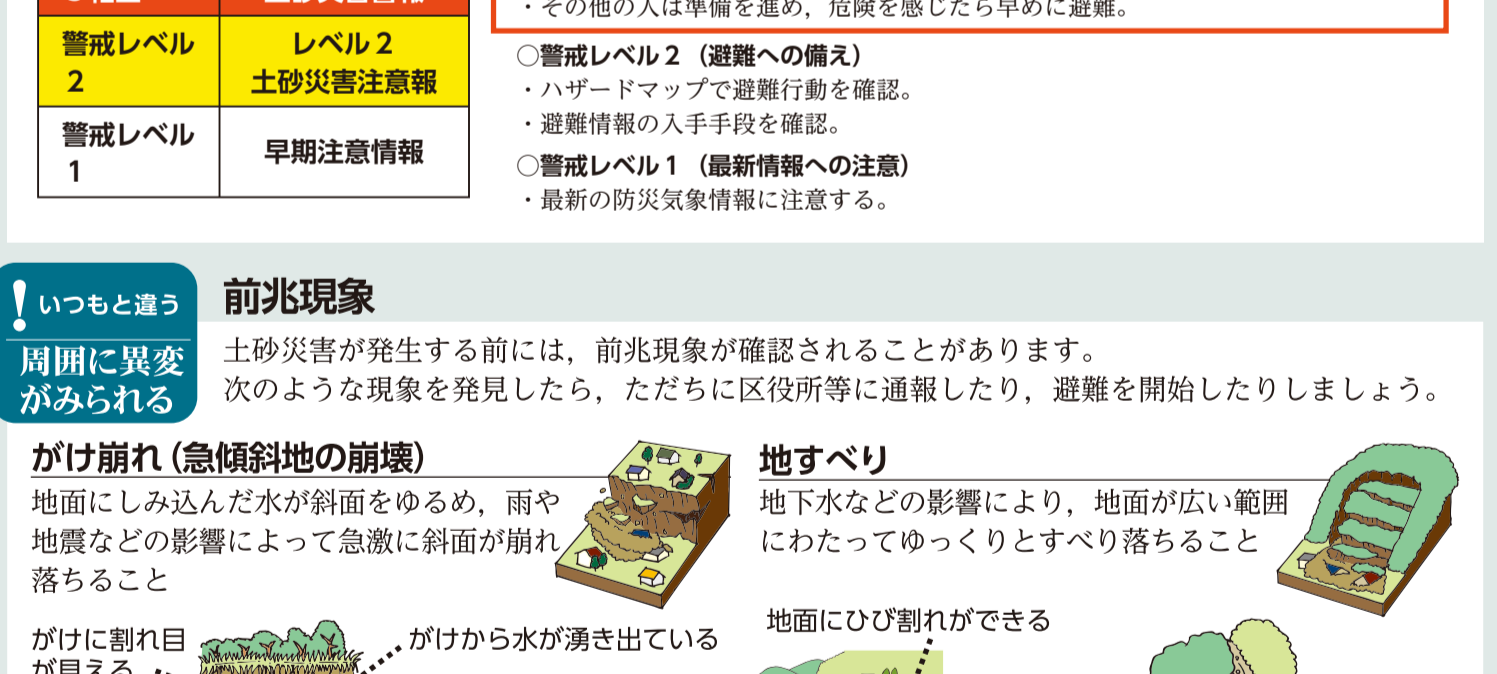
注意 土砂災害から避難するときにはこんなことに気をつけましょう。

注意 土砂災害や水害の危険が近づいているときには、様々な情報が発信され、周りではいつもと違う状況が起こります。しかし、これらの情報等をただ待つだけでは、いつのまにか状況が悪くなり、避難のタイミングを逃してしまふおそれがあります。災害が発生しそうときには、**みずから情報や周りの状況に注意するよう心がけましょう。**

注意 土砂災害や水害の危険が近づいているときには、様々な情報が発信され、周りではいつもと違う状況が起こります。しかし、これらの情報等をただ待つだけでは、いつのまにか状況が悪くなり、避難のタイミングを逃してしまふおそれがあります。災害が発生しそうときには、**みずから情報や周りの状況に注意するよう心がけましょう。**

(レベル4 土砂災害危険警報) 避難指示 **危険な場所から全員避難!**

災害のおそれ高い



情報の受け取りかた、調べかた

情報を受け取る /

京都府防災・防犯情報メール

気象庁

京都市防災ポータルサイト

京都市土砂災害警戒情報

テレビで調べる

ラジオで調べる

緊急速報メール (エリアメール)

裏面の土砂災害ハザードマップで自宅周辺、避難経路などの危険な箇所を確認し、早い段階での避難先と逃げ遅れたときの避難先を検討しておきましょう。

土砂災害の危険性のある地域にお住まいでない方は、職場や学校など、外出先からの避難を考えてみましょう。

わたしの早い段階の避難先は?

雨・風が強くなる前、暗くなる前の早い段階で、安全な場所に避難することが大原則です。

お住まいの学区の指定緊急避難場所

〇〇小学校

土砂災害と洪水災害の危険性の低い地域の親戚、友人宅など安全な場所 記入欄

わたしの逃げ遅れたときの避難先は?

逃げ遅れてしまったら、その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

最寄りの高く頑丈な建物、自宅の2階以上で斜面から離れた部屋 記入欄

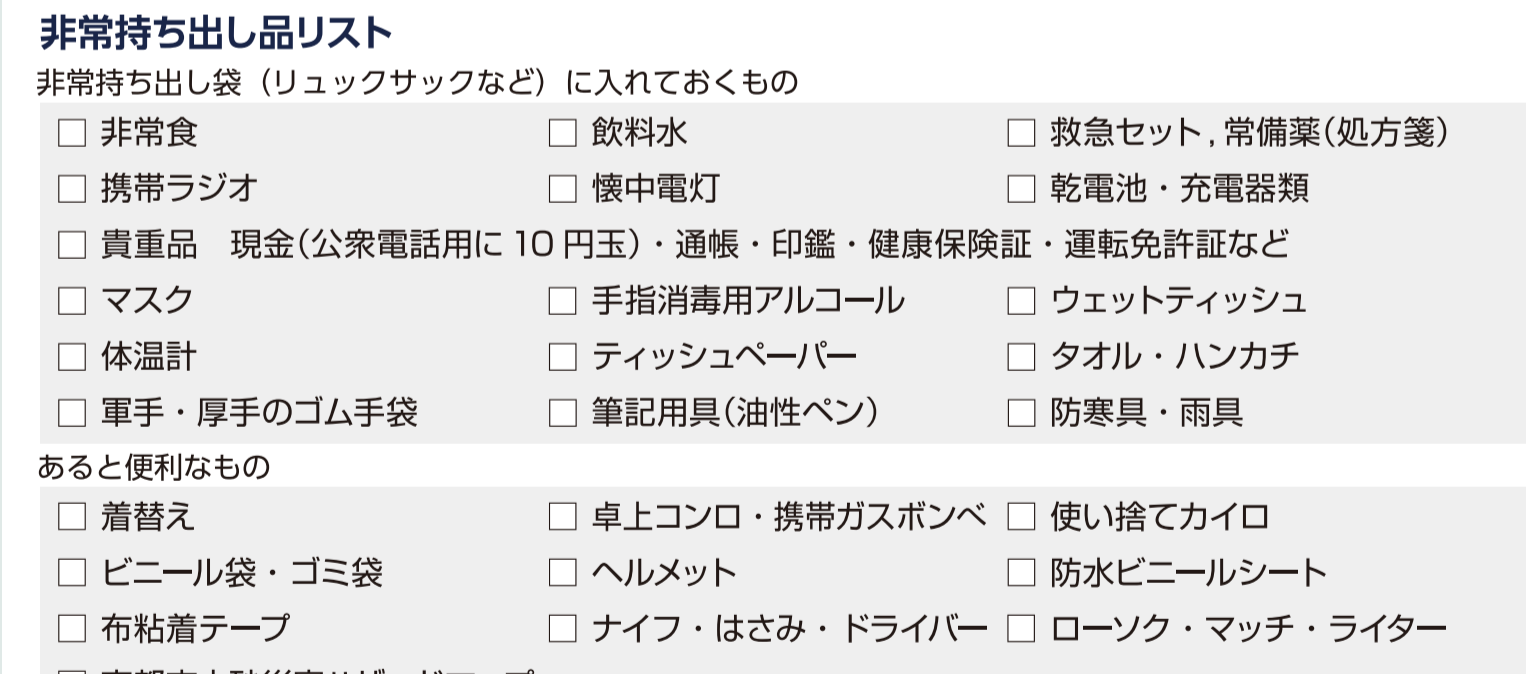
注意 土砂災害から避難するときにはこんなことに気をつけましょう。

注意 土砂災害や水害の危険が近づいているときには、様々な情報が発信され、周りではいつもと違う状況が起こります。しかし、これらの情報等をただ待つだけでは、いつのまにか状況が悪くなり、避難のタイミングを逃してしまふおそれがあります。災害が発生しそうときには、**みずから情報や周りの状況に注意するよう心がけましょう。**

注意 土砂災害や水害の危険が近づいているときには、様々な情報が発信され、周りではいつもと違う状況が起こります。しかし、これらの情報等をただ待つだけでは、いつのまにか状況が悪くなり、避難のタイミングを逃してしまふおそれがあります。災害が発生しそうときには、**みずから情報や周りの状況に注意するよう心がけましょう。**

(レベル4 土砂災害危険警報) 避難指示 **危険な場所から全員避難!**

災害のおそれ高い



地域の避難ルール

指定緊急避難場所が最寄りに無い場合は、地域で話し合い、安全が確保できる建物などを決めておきましょう。また、周囲に異変を感じたら地域で情報を共有できるよう、ルールを決めておきましょう。

地域で共有

地域で避難ルールを決めておく

1. マップの「避難の際の危険箇所」などを参考に、周囲の異変を確認する場所や安全が確保できる建物を地域で取りまとめる

2. 周囲の異変をどのように地域で共有するのかを決める

3. 周囲の異変の確認や避難ルールに基づき訓練する

非常持ち出し品リスト

非常持ち出し袋 (リュックサックなど) に入れておくもの

非常食 飲料水 救急セット、常備薬(処方箋)

携帯ラジオ 懐中電灯 乾電池・充電器類

貴重品 現金(公衆電話用に10円玉)・通帳・印鑑・健康保険証・運転免許証など

マスク 手指消毒用アルコール ウェットティッシュ

体温計 ティッシュペーパー タオル・ハンカチ

軍手・厚手のゴム手袋 筆記用具(油性ペン) 防寒具・雨具

あと便利なもの

着替え 卓上コンロ・携帯ガスボンベ 使い捨てカイロ

ビニール袋・ゴミ袋 ヘルメット 防水ビニールシート

布粘着テープ ナイフ・はさみ・ドライバー ローソク・マッチ・ライター

京都市土砂災害ハザードマップ

家族構成によって必要なもの

乳幼児 離乳食、粉ミルク、ほ乳瓶、おむつ、おしりふきなど

高齢者 入れ歯、介護食、看護用品、大人用おむつなど

非常持ち出し品を事前に用意しておきましょう。

防災に関する相談

地域で異変を感じたら(前兆現象を発見したら) 西京区役所地域力推進室 075(381)7158 へ電話

防災に関する相談

西京区役所地域力推進室 075(381)7158

行財政局防災危機管理室 075(222)3210

西京消防署 075(392)6071

京都市消防局(代表) 075(231)5311

環境政策局生活環境美化センター 075(681)5361

環境政策局まち美化推進課 075(222)3952

生活相談に関する相談 西京区役所(西京保健福祉センター) 075(381)7121

災害用伝言ダイヤル 171

災害用伝言ダイヤル 171 と web171 は、災害の発生により、安否確認や問い合わせなどの電話が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。

災害用伝言板 web171

URL: https://www.wtt-west.co.jp/dengon/web171/

緊急通報先

火事・救急・救助 **119** 警察・事件・緊急 **110**

道路災害(陥没、冠水、土砂崩れなど) 建設局西京土木みどり事務所 075(392)9260

災害廃棄物 環境政策局西京まち美化事務所 075(391)5983

環境政策局まち美化推進課 075(222)3952

環境政策局生活環境美化センター 075(681)5361

環境政策局まち美化推進課 075(222)3952

消防・防疫 医療衛生センター 075(746)7214

ライフライン

上下水道局西部営業所 075(841)9184

NTT西日本 0120(444)113

関西電力送配電ダイヤル 0800(777)3081

大阪ガスネットワークガス漏れ通報専用電話 0120(819)424